

がんばー！！

赤十字奉仕団情報誌 No.17

平成 20 年度号



 **日本赤十字社** 新潟県支部
Japanese Red Cross Society

目次

P.1 目次

P.2 新潟県支部主催研修会 開催報告

- ① 赤十字ボランティア基礎研修会
- ② 赤十字ボランティア・リーダーシップ研修会

P.4 特色ある奉仕団活動

- ① 奉仕団交流会
長岡市長岡・越路・糸魚川市能生
新発田市・東京都世田谷区
長岡市和島・東京都武蔵野市
- ② 聖籠町赤十字奉仕団 異世代交流会
- ③ 村上市赤十字奉仕団 子育て支援事業
- ④ 新潟県総合防災訓練

P.7 特集 「ボランティアフェスティバルにいがた」

編集者あとがき



新潟県支部主催研修会報告

①赤十字ボランティア基礎研修会

6月から7月の約1か月間かけて、県内4地域を会場に基礎研修会を開催しました。
この研修会は、赤十字奉仕団に加入して間もない人を対象に、“赤十字とはどんな団体なのか”
“ボランティアって何をしたらいいのか”など、基本的な項目を学ぶために開催しています。
全部で150名近い方に参加いただき、赤十字や奉仕団について学んでいただきました。



- ・赤十字って何だろう？奉仕団って何？
- ・災害救護活動を知ってみよう

午前中は赤十字について学ぶ時間です。
赤十字は民間の救護団体であること、そしてその活動を支えているのはボランティアであることなどを学びました。



- ・身近なものを使った応急手当
- ・グループワーク「共通項を探しましょう」
「情報伝達ゲーム」

午後は日用品を使った応急手当の方法を学び、グループに別れての作業などを行いました。皆さんかなり盛り上がっていました。



②赤十字ボランティア・リーダーシップ研修会

昨年10月末に川口町を会場にリーダーシップ研修会を開催しました。

毎年1回開催し、今年は県内全域から40名を超える奉仕団員に参加いただきました。

赤十字奉仕団のリーダーとして、よいグループ運営とはどういったものなのか等をグループワークを通して学んでいただきました。



- ・自己理解と相互理解
- ・コミュニケーションについて
- ・身近なものを使った応急手当 等

プログラムは講義を行ってから、各グループごとに実習を行う形式で進められました。グループで共有する時間が多く、リーダーのみなさん同士も打ち解け、県内奉仕団のつながりを実感することができました。



特色ある奉仕団活動

①奉仕団交流会

長岡市赤十字奉仕団長岡分団・越路分団
糸魚川市能生地区赤十字奉仕団



最近の交流会は、被災地で活動した奉仕団の話を聞きたいという(奉仕団の)希望により行われることが多くなっています。

今回の交流会を受け入れてくださった奉仕団は①中越沖地震時に合同チームを組み、炊き出しに従事した長岡市赤十字奉仕団長岡分団と越路分団。②自分たちの住んでいる場所が被災する中、被災者支援活動をしてくださった和島分団③7.13 水害、中越大震災で活動した新発田市赤十字奉仕団です。



新発田市赤十字奉仕団
世田谷区赤十字奉仕団



長岡市赤十字奉仕団和島分団
武蔵野市赤十字奉仕団



②聖籠町赤十字奉仕団異世代交流会



平成 20 年 8 月 1 日、聖籠町の奉仕団と地域の中学生との間で交流会が行われました。

この企画は地元の中学生と交流会を行いたい、という奉仕団の熱い要望から生まれたもので、昨年も同じ企画を開催しています。

③村上市赤十字奉仕団 子育て支援事業

村上市赤十字奉仕団では毎年、地域で開催される幼児安全法の講習会の間、母親に代わって子どもの面倒をみる、保育ボランティアを実施しています。

実際に子どもを育てている母親にとっては子どもを預けて、気がねなく受講できると評判です。



④新潟県総合防災訓練

五泉市で開催された新潟県総合防災訓練に五泉市内にある全ての奉仕団と接骨師会赤十字奉仕団が参加しました。



地域奉仕団による炊き出し



安全奉仕団による軽傷者への応急手当



接骨師会奉仕団による応急手当

無線奉仕団による通信訓練

訓練参加奉仕団

五泉市赤十字奉仕団（五泉地区・村松地区）

新潟県赤十字安全奉仕団五泉市分団

五泉アマチュア無線赤十字奉仕団

村松アマチュア無線赤十字奉仕団

新潟県接骨師会災害救護赤十字奉仕団



重傷者への処置を行う
長岡赤十字病院の救護班



地域奉仕団による炊き出し

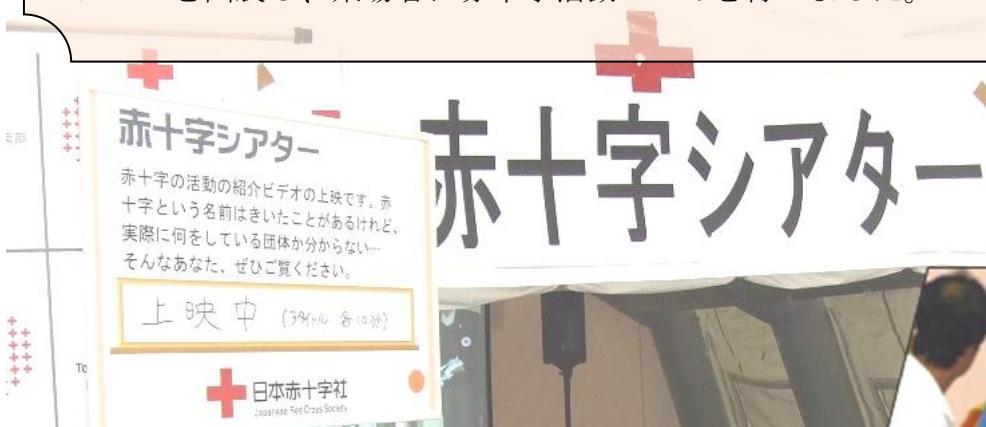


子ども用救護服記念撮影

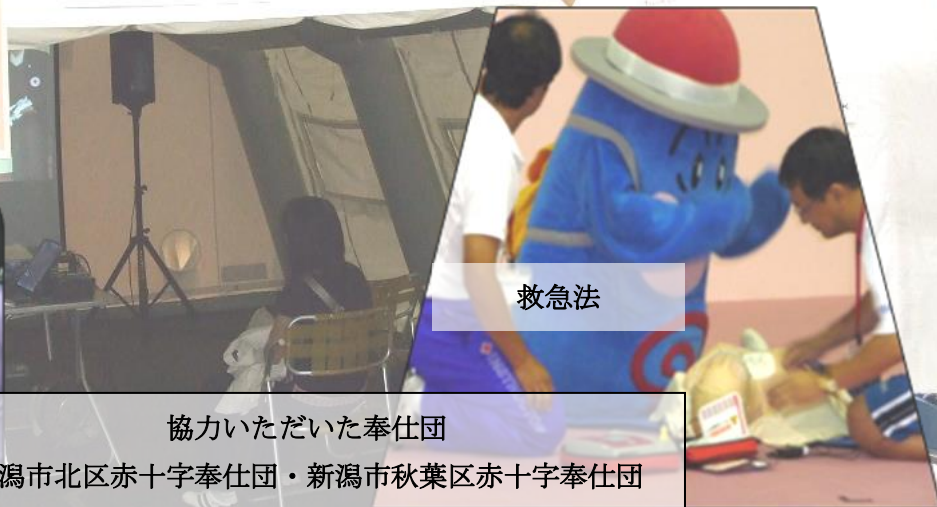


特集「全国ボランティアフェスティバルにいがた」

平成 20 年 9 月に新潟市の朱鷺メッセを会場として開催。赤十字も奉仕団を中心にブースを出展し、来場者に赤十字活動の PR を行いました。



アマチュア無線



救急法

協力いただいた奉仕団
 新潟市北区赤十字奉仕団・新潟市秋葉区赤十字奉仕団
 胎内市赤十字奉仕団・聖籠町赤十字奉仕団
 新潟県赤十字安全奉仕団新潟市分団・加茂市分団
 新潟県アマチュア無線赤十字奉仕団連絡協議会
 新潟県青年赤十字奉仕団連絡協議会

編集者あとがき

平成 20 年度も残すところあとわずかとなりました。奉仕団の皆様には赤十字事業に多大なご支援をいただき、ありがとうございます。

今年度 9 月に「全国ボランティアフェスティバル」が新潟県で初めて開催され、多くの奉仕団にご協力いただきました。無事に赤十字ブースの出展を行えたことに感謝申し上げます。

また、21 年度は新潟県で「トキめき新潟国体」「トキめき新潟大会」が開催され、大会運営などに多くのボランティアが参加します。世の中全体で見ても、地域福祉活動などでボランティアの必要性がますます高まっています。赤十字奉仕団の皆様にはこれからも様々な形でご協力いただきたいと思います。

赤十字の活動は奉仕団の皆様によって支えられています。私たち新潟県支部職員も人道の実現に全力を注いでまいりますが、奉仕団の皆様にもさらなるご支援をお願いいたします。

日本赤十字社新潟県支部
事業推進課 早川慎一

**「がんばり！！」編集局では皆さんからの情報をお待ちしています。
紹介したい活動がありましたら、原稿に写真を添えて新潟県支部までお寄せください。
また、取材へも赴かせていただきますので、ご連絡お待ちしております。**

奉仕団情報誌「がんばり」No. 17

平成 21 年 2 月 17 日 発行

発行所 日本赤十字社新潟県支部 事業推進課
〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町 1-3-12
Tel. 025-231-3121 Fax. 025-231-3122
Mail. s-hayakawa@niigata.jrc.or.jp